

三陸沿岸道路の設計・用地調査説明会を開催します

東日本大震災からの早期復興リーディングプロジェクトとなる復興道路等(三陸沿岸道路・東北横断自動車道)は、第三次補正予算において全線事業化が決定され、事業のスタートダッシュと一日も早い完成に向けて動き出しております。

この度、三陸沿岸道路の「設計・用地調査説明会」を開催しますのでお知らせいたします。

これにより、南三陸国道事務所管内における三陸沿岸道路及び東北横断自動車道釜石秋田線の説明会は全て開催したこととなり、事業の促進が期待されます。

1. 説明内容

対象区間における設計計画及び、用地調査(幅杭設置、用地調査・測量)について

2. 対象区間

三陸沿岸道路(吉浜～釜石)のうち、大船渡市三陸町吉浜地区

3. 日時及び会場

5/28(月)18:30から 吉浜地区拠点センター(吉浜字上野93-1)

【発表記者会】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第7地割13-7 (代表) 電話: 0193-28-4731

副所長 森 日吉 (内線204)

調査・品質確保課長 小山 茂 (内線451)

南三陸国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/J73601/homepage/index.html>

道路ができるまで

1 道路の計画

交通量や混雑状況を調査し、地域に必要な道路について計画します。



2 計画の説明(土地立入了解)

計画が決まると関係者に説明を行い協力を求めます。



3 路線測量・地盤調査

道路をつくるため必要な資料の収集・調査・図面の作成を行います。



4 道路の設計

測量図面や収集した資料をもとに利用しやすい道路や橋等の設計を行います。



5 設計の説明

関係する方に道路の設計について説明を行い、設計について了解をいただきます。



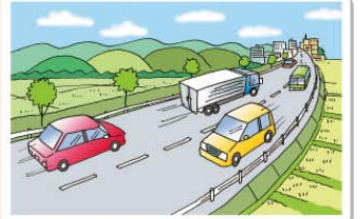
6 用地巾杭設置

設計に基づき道路建設に必要な用地の範囲を示す杭を打設します。



11 完成(供用)

計画から工事までいろいろな方の協力によって快適な道路ができます。



10 工事

設計に基づいて道路や橋をつくります。



9 工事の説明

工事の方法、期間、交通処理などの説明を行います。



8 用地価格の交渉(契約・支払い)

用地調査結果をもとに地権者と価格等について交渉を行い、契約合意を得た後、補償金の支払いを行います。



7 用地の調査

道路建設に必要な土地・建物の調査を行い、用地境界確認のため、立合をお願いします。



現段階は「1」です

三陸沿岸道路(吉浜～釜石) 設計説明会

